

SONY

ソニーの環境計画 Road to Zero -2050年までに環境負荷ゼロを目指して-

ソニーが目指す再生可能エネルギー100%の電力調達

2019/2/1

ソニー株式会社 品質・環境部 環境グループ

Copyright 2019 Sony Corporation

本日のアジェンダ

ソニーの環境目標

- ◆ 経営方針
- ◆ 創業者理念
- ◆ 環境活動の歴史
- ◆ 環境計画「Road to Zero」
- ◆ 環境中期目標GM2020
- ◆ RE100への加盟

RE100達成への道筋：再生可能エネルギーの導入施策

- ◆ 太陽光発電設備の導入
- ◆ 自己託送活用による再エネ導入
- ◆ 制度改革への期待
- ◆ 電力会社等からの再エネの直接購入
- ◆ 証書（REC）の活用
- ◆ 再エネ調達の手法（今後）

本日のアジェンダ

ソニーの環境目標

- ◆ 経営方針
- ◆ 創業者理念
- ◆ 環境活動の歴史
- ◆ 環境計画「Road to Zero」
- ◆ 環境中期目標GM2020
- ◆ RE100への加盟

RE100達成への道筋：再生可能エネルギーの導入施策

- ◆ 太陽光発電設備の導入
- ◆ 自己託送活用による再エネ導入
- ◆ 制度改革への期待
- ◆ 電力会社等からの再エネの直接購入
- ◆ 証書（REC）の活用
- ◆ 再エネ調達の手法（今後）

持続的な社会価値と高収益の創出を目指す



ソニーが長期視点で生み出す社会価値





設立趣意書

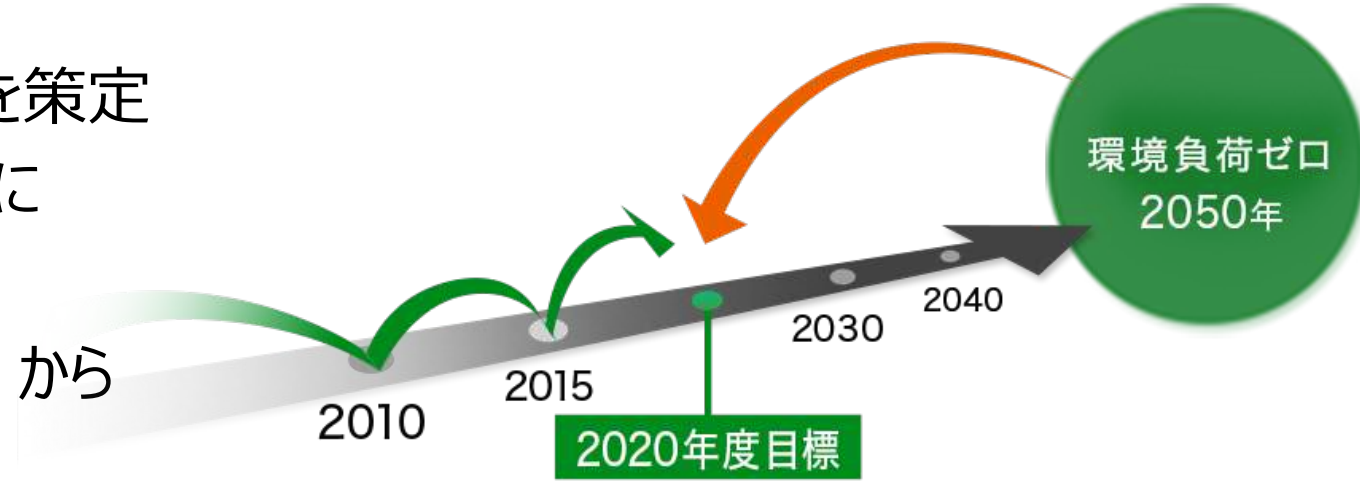
環境活動の歴史

- 1990年 環境保全に関する社長方針通達、地球環境委員会発足
- 1993年 ソニー環境基本方針、環境行動計画を策定
- 2002年 全世界の製造事業所でISO14001認証取得完了
- 2006年 全世界の事業所の環境マネジメントシステムで統合認証を取得
WWFが推進するクライメート・セイバーズ・プログラムに参加
- 2010年 環境計画「Road to Zero」を策定
環境中期目標「GM2015」を策定
- 2015年 環境中期目標「GM2020」を策定
気候変動に関する目標は「Science Based Targets」に認定
- 2018年 RE100へ加盟



ソニーの環境計画 「Road to Zero」

- 「環境負荷ゼロ」を達成するための計画
- マイルストーンとして、5年毎に中期目標を策定
- 中期目標は、「6つのライフステージ」ごとに「4つの視点」で策定
- また、中期目標は、達成年（2050年）からバックキャスト（逆算）で決める



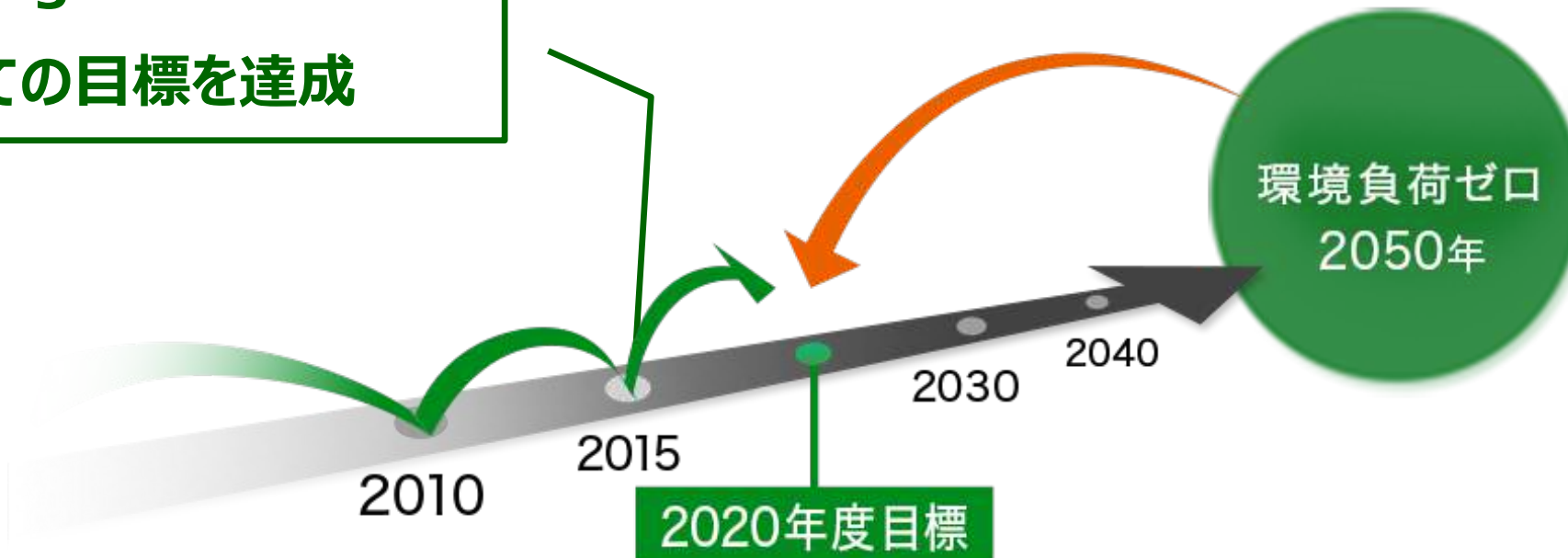
4つの視点



環境中期目標Green Management 2020

Green Management 2015

ほぼすべての目標を達成



Green Management 2020

次のステージに突入しています

1. エレクトロニクスやエンタテインメントなど事業領域別の目標の策定と施策の推進



2. バリューチェーン全体における環境負荷低減の働きかけ



3. 再生可能エネルギーの導入を加速



直近の環境に関わる世界動向

パリ協定

- 世界全体の目標：気温の上昇を産業革命前に比べて2度よりかなり低く抑え、1.5℃未満に向けて努力する
今世紀後半に、温室効果ガスの排出と吸収を均衡させる
(実質ゼロにする)
- 全ての国が削減目標の作成、報告に加えて、達成するため**国内対策を義務**付ける
- 日本：**2030年度までに2013年度比に26%削減**を表明、**2050年度には80%削減**

Donald Trump Plans to Renegotiate Paris Climate Deal, Saying Agreement Bad for the United States



米国のパリ協定離脱



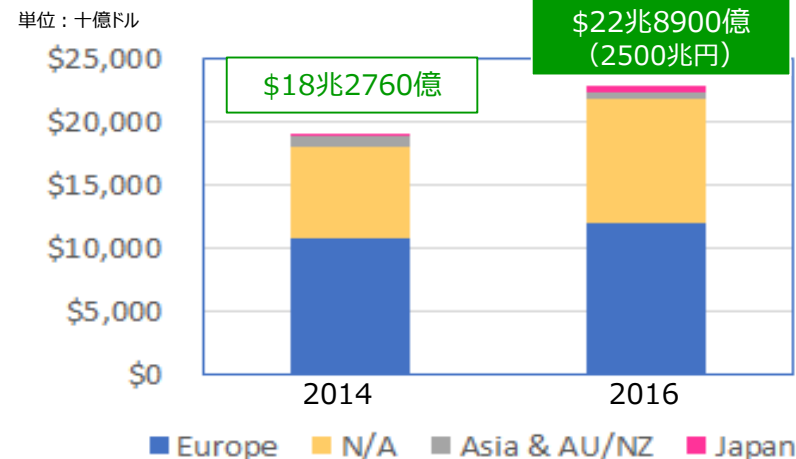
Apple, Google, HP, Microsoft, Morgan Stanley, Unilever 等

米国民間企業による
離脱反対 (新聞広告)

ESG投資

- 環境 (Environment)**、社会 (Social)、企業統治 (Governance) に配慮している企業を重視・選別して行う投資
- 機関投資家は**投資先のリスクの把握とポジティブスクリーニングの情報**を求めている

世界のESG投資額の変化



出典：GSIA "2016 Global Sustainable Investment Review"

これまでの再生可能エネルギー導入の取り組みとRE100への加盟

環境（特に温暖化）に関わる世界の動向：
パリ協定の発効・ESG投資

2018年9月 **RE100加盟**



○2050年 「環境負荷ゼロ」

○2040年度目標
自社オペレーション 再エネ電力100%

○2015年度 Green Management 2020 策定
再エネ導入によるCO2削減貢献量30万トン目標設定

○2008年度 欧州自社オペレーションで再エネ100%化達成

○2000年度 グリーン電力証書システム創設に参加
日本最大規模の証書導入企業に

RE100※への加盟:



- ソニーのRE100目標：
全世界の自社オペレーションで使用する電力を
2040年度までに100% 再生可能エネルギー（再エネ）にする
(2030年度目標 自社オペレーション 再エネ電力30%)
- 他企業・団体とも協力し、再生可能エネルギー市場拡大を呼びかけていく

※RE100：事業運営に使用する電力を100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる企業が参加するイニシアチブ

本日のアジェンダ

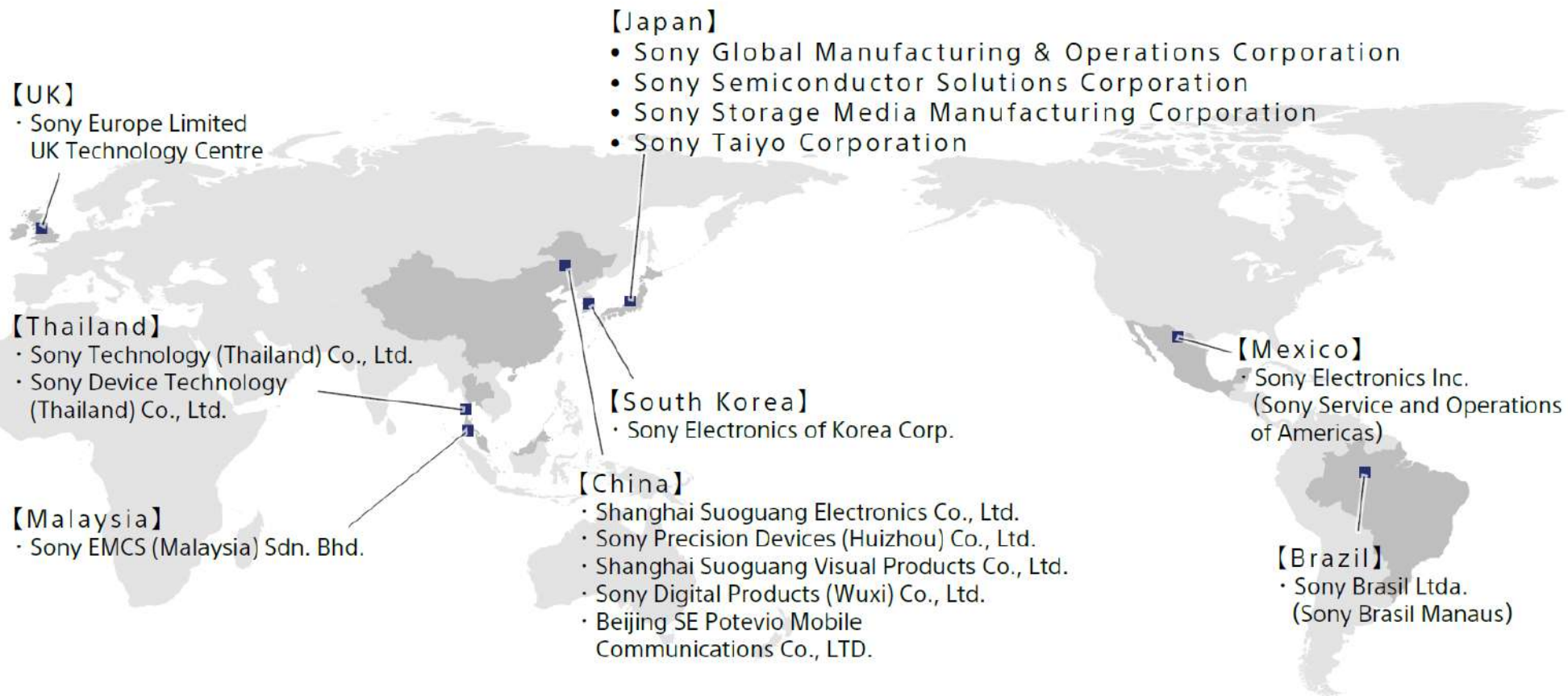
ソニーの環境目標

- ◆ 経営方針
- ◆ 創業者理念
- ◆ 環境活動の歴史
- ◆ 環境計画「Road to Zero」
- ◆ 環境中期目標GM2020
- ◆ RE100への加盟

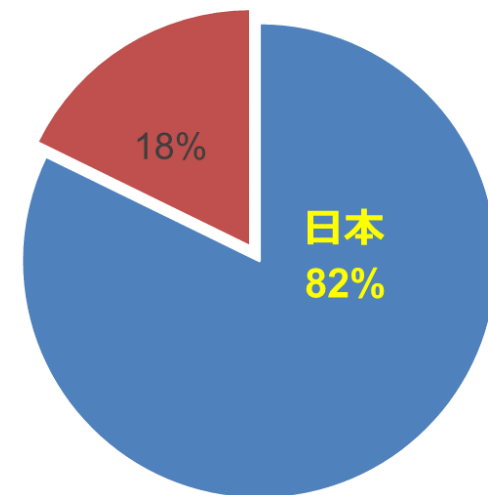
RE100達成への道筋：再生可能エネルギーの導入施策

- ◆ 太陽光発電設備の導入
- ◆ 自己託送活用による再エネ導入
- ◆ 制度改革への期待
- ◆ 電力会社等からの再エネの直接購入
- ◆ 証書（REC）の活用
- ◆ 再エネ調達の手法（今後）

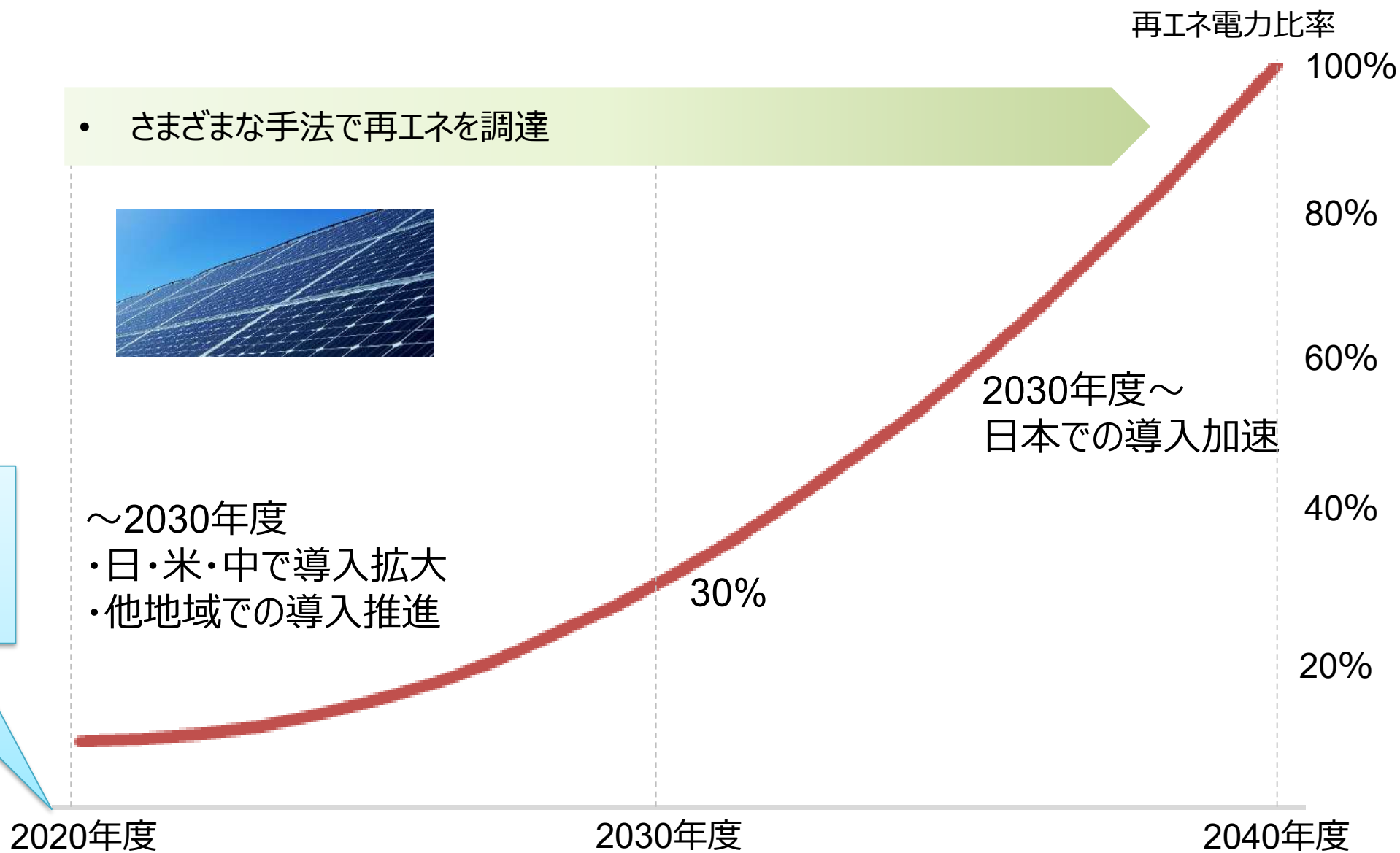
ソニーの生産拠点と生産拠点からのCO₂排出量



事業所によるCO₂排出量



RE100達成への道筋

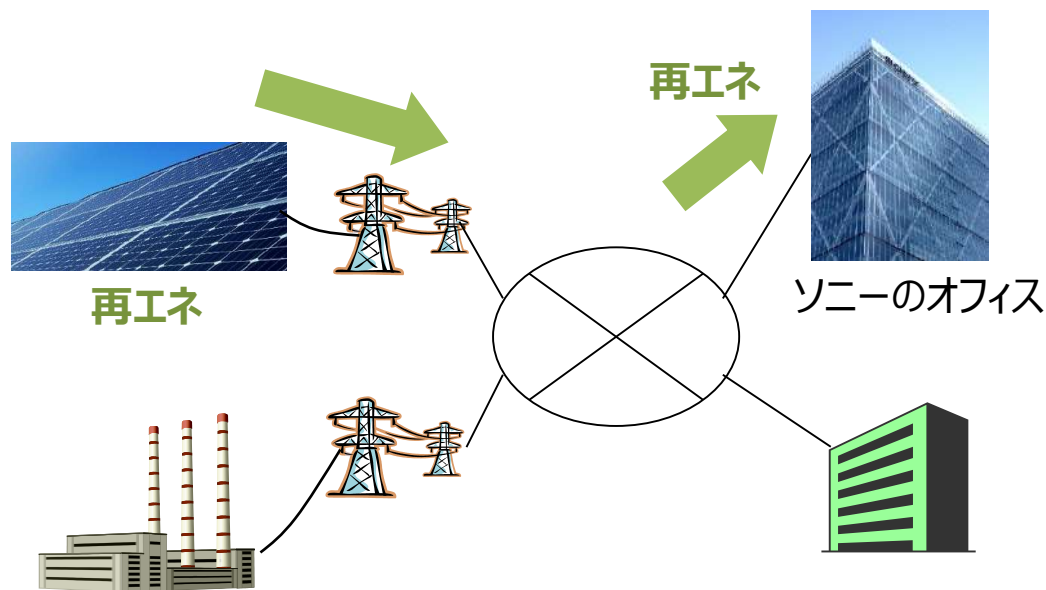


さまざまな再エネ調達の手法

手法1 太陽光発電設備の導入



手法2 電力会社等からの再エネの直接購入



手法3 証書(REC)の活用



手法 1 : 太陽光発電設備の導入

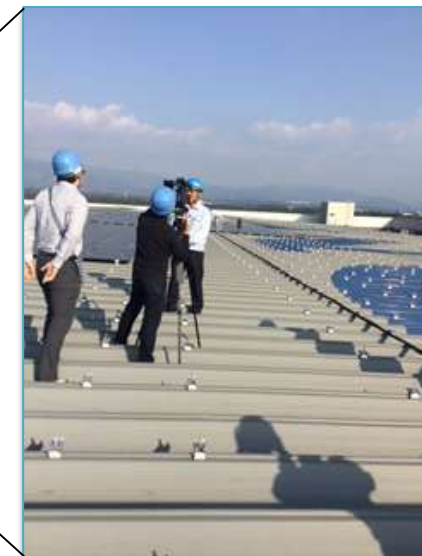
2019年に2事業所において新たな太陽光発電設備（メガソーラー）が稼働予定



ソニーテクノロジー（タイランド）社
チョンブリテクノロジーセンター



ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング
熊本テクノロジーセンター



主な実績



ソニーUKテクノロジーセンター
（約147MWh/年）



ソニー・ピクチャーズエンタテインメント本社
（約256MWh/年）

自己託送活用による再エネ導入の試み①

自己託送制度を活用した再生可能エネルギーの導入可能性を検討

自家発電設備を設置する会社が、その発電設備による電気を「送配電ネットワーク」経由で同会社の別拠点に送電する

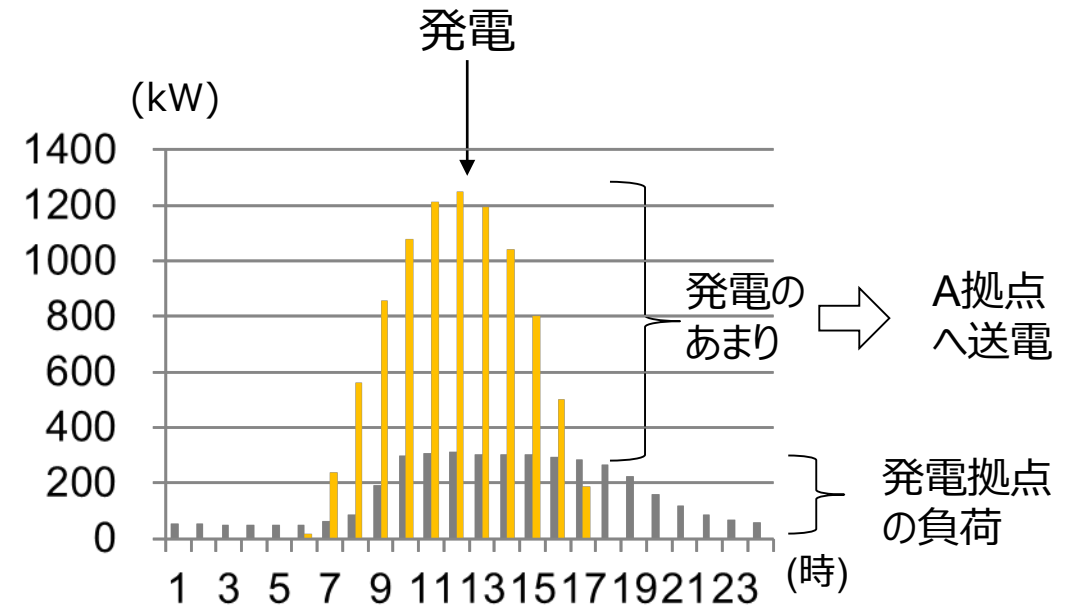
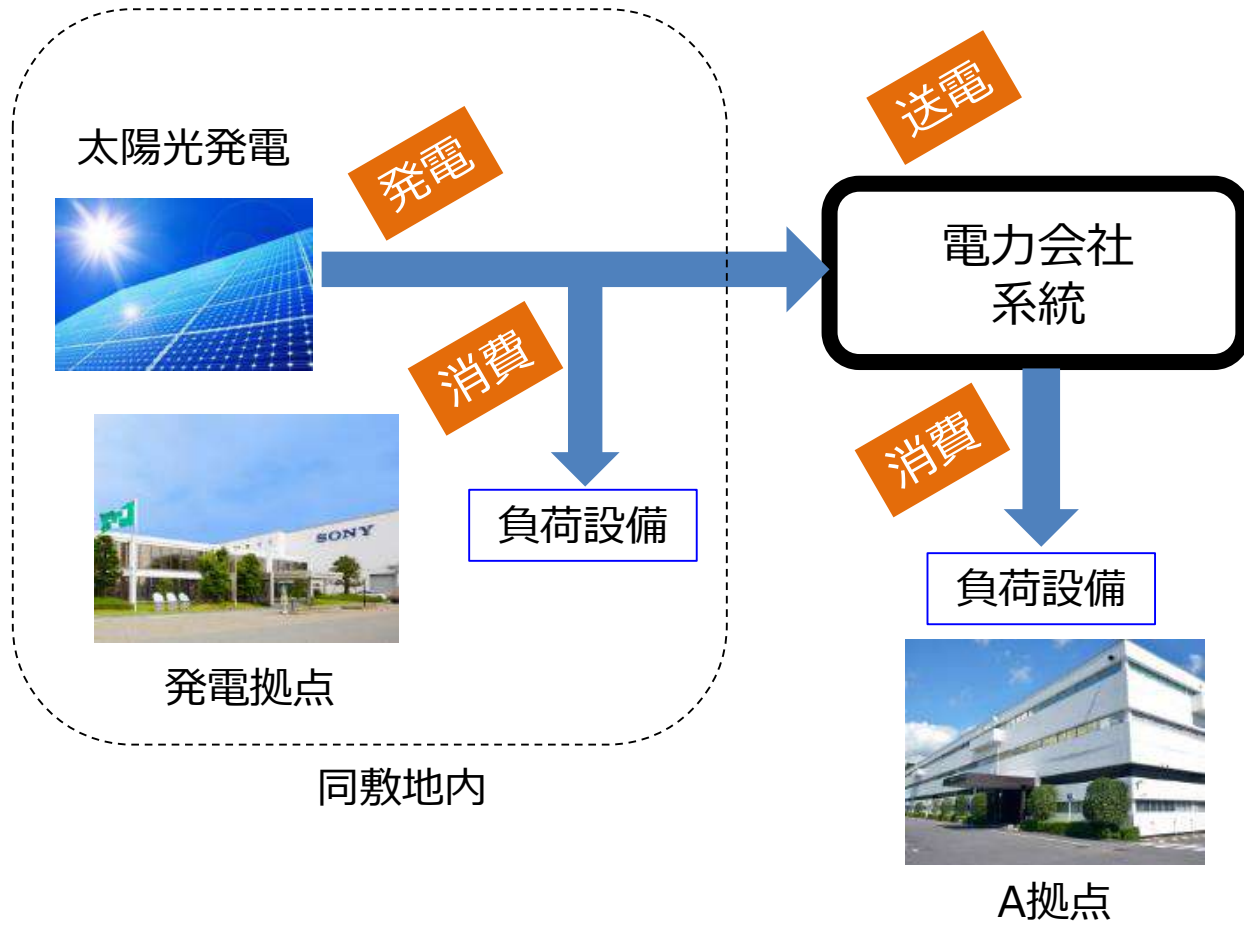


発電した再エネを自社拠点間で融通することを旨す

実現に向けて関係する電力会社や拠点等と協議中



自己託送活用による再エネ導入の試み②

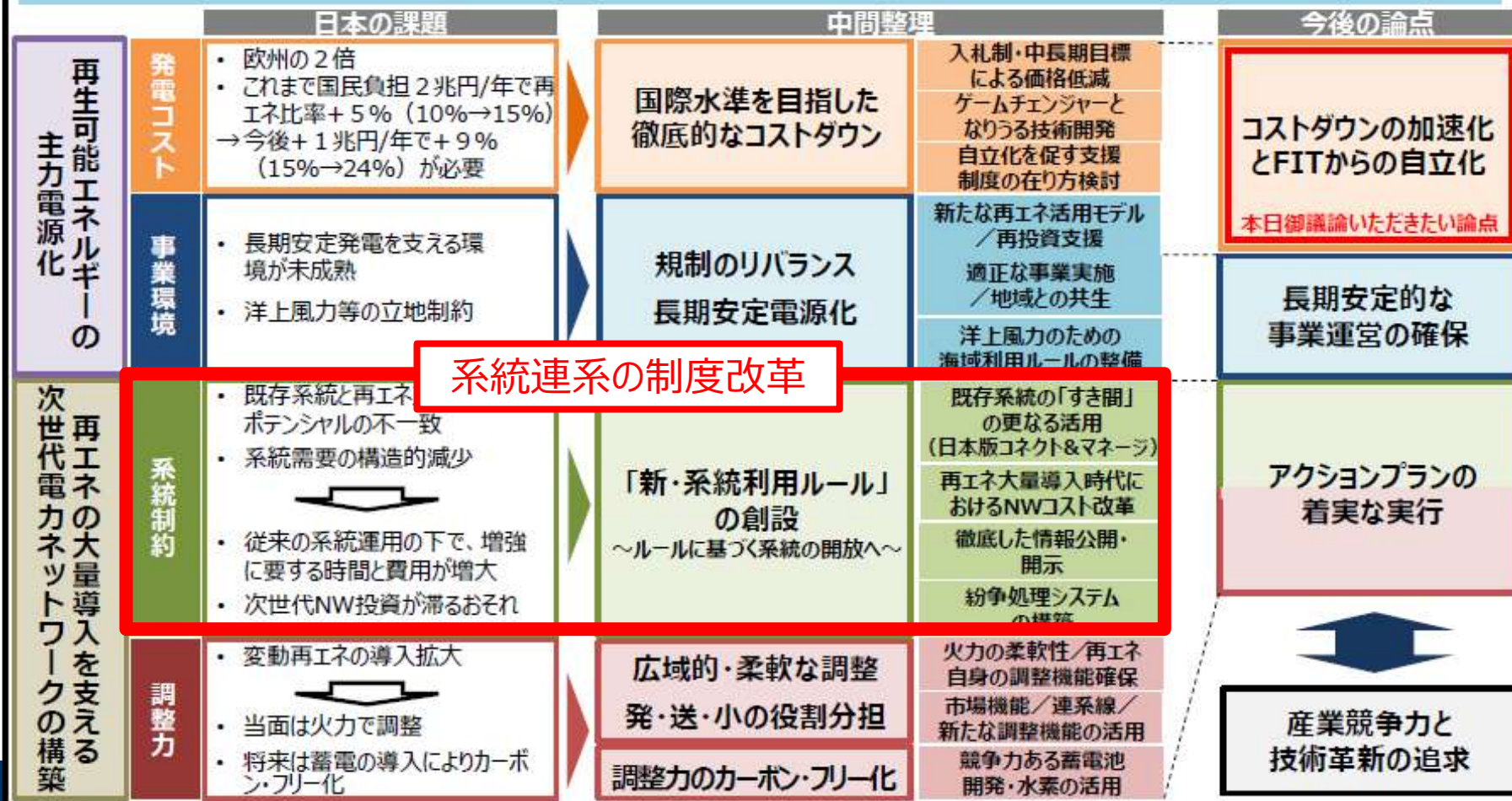


制度改革への期待

エネルギー基本計画を踏まえた論点の全体像

1

- 本日は、コストダウンの加速化とFITからの自立化のうち、
 - ① **コストダウンの加速化について（目指すべきコスト動向と入札制）**
 - ② **住宅用太陽光発電設備のFIT買取期間終了に向けた対応**
 について御議論いただきたい。

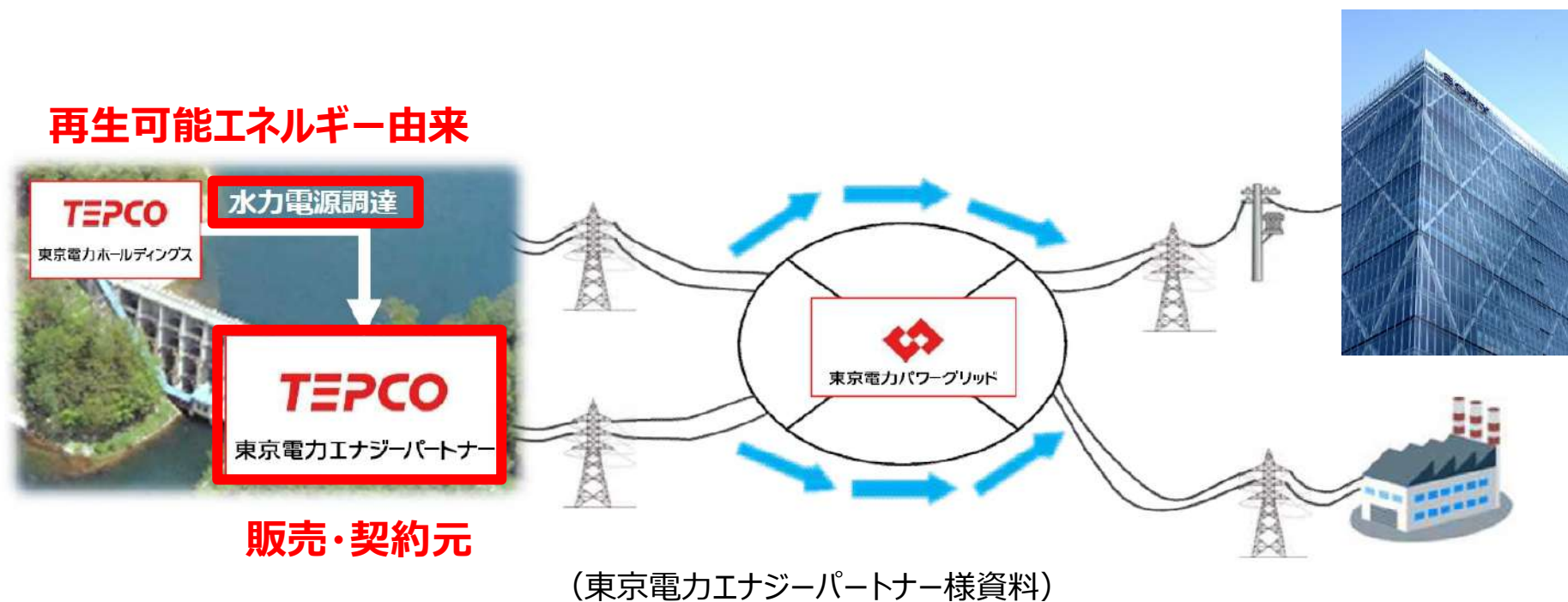


系統連系の制度改革

出典：資源エネルギー庁 省エネルギー様
再生可能エネルギー
大量導入・次世代電力
ネットワーク小委員会
(2018年9月12日)

手法2：電力会社等からの再エネの直接購入

- **アクアプレミアム：CO₂を排出しない水力発電のみを販売する国内初のプラン**
 - 具体的には、CO₂排出量がゼロの電力契約を締結
- **ソニーが初の導入会社**（もう1社：三菱地所様） その後キリン様なども購入開始
→ RE100達成の有力な手段となっていく
- **FY17よりソニーシティ本社、ソニーシティ大崎で導入**（2ビルで計約1200トンのCO₂排出削減効果）

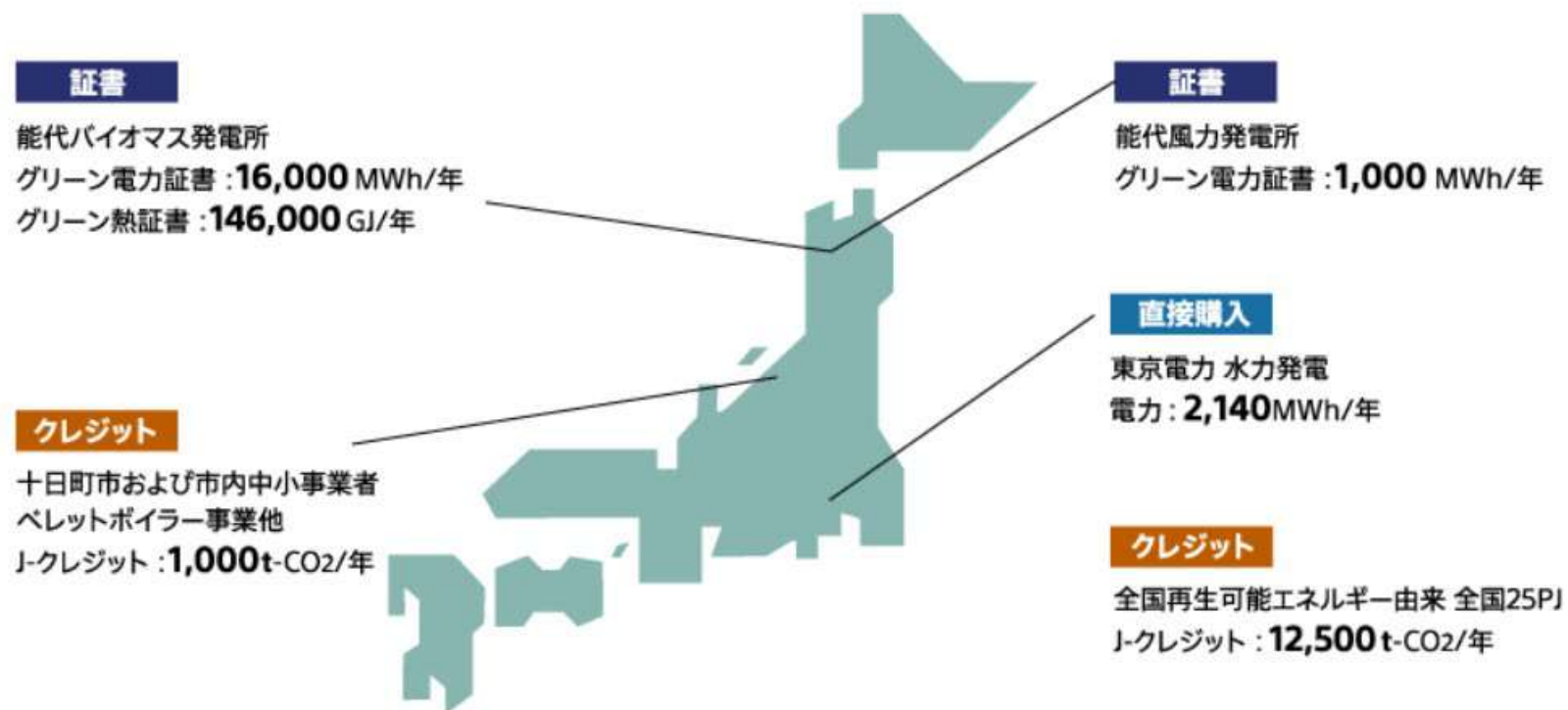


手法3：証書（REC）の活用

- ・グリーンエネルギー証書の利用：
約9,808トンのCO2に相当
- ・J-クレジット等クレジットの利用：
約38,552トン分のCO2に相当する
再生可能エネルギーの利用

国内の再生可能エネルギー関連証書／クレジット事例（2018年3月31日時点）

※ 図中の数字は契約ベースで、文章中の購入ベースの数字とは異なります。



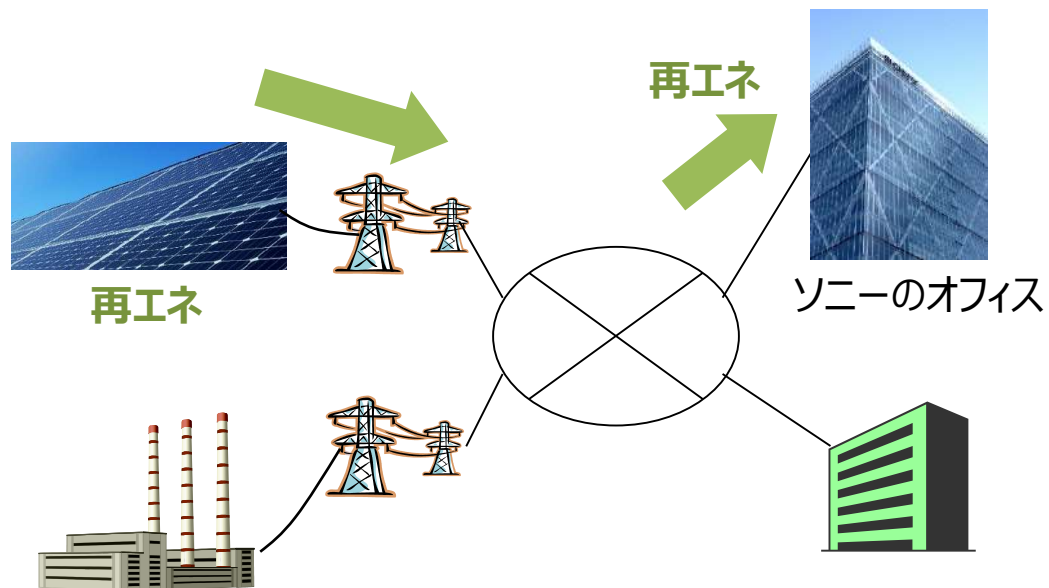
グリーンエネルギー証書等を活用すれば、企業は遠く離れた発電設備による再生可能エネルギーも支援することができる

再エネ調達の手法（今後）

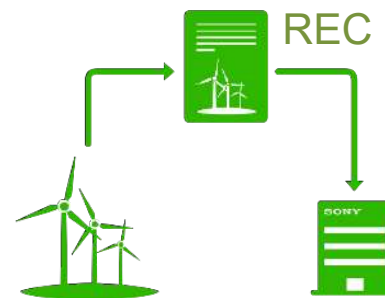
手法1 太陽光発電設備の導入



手法2 電力会社等からの再エネの直接購入



手法3 証書(REC)の活用



手法4～ さまざまな手法による再エネ調達

- ・ Virtual (Financial) PPA (金融取引を活用)
- ・ ブロックチェーンを活用した再エネ調達

新たな目標に挑戦することで、革新が生まれる
このソニーの精神は、環境面においても変わりありません
ソニーは、「環境負荷ゼロ」に向けて全力で取り組んでいきます



ソニーの環境活動はこちらから

ソニーのeco



SONY

SONYはソニー株式会社の登録商標または商標です。

各ソニー製品の商品名・サービス名はソニー株式会社またはグループ各社の登録商標または商標です。その他の製品および会社名は、各社の商号、登録商標または商標です。